

特許登録出願書

What is claimed is:

1. 撮像素子により撮像した画像を記録媒体に記録するカメラは、
撮影画面内に設定された複数の焦点検出領域の各々の焦点検出領域で撮影レンズの焦点調節状態を検出する焦点検出装置と、
撮像画像の一部を切り出して記録媒体に記録する画像を生成する画像切り出し部と、
撮像画像の切り出し範囲に応じて焦点検出領域を変更する領域変更部と、
変更後の焦点検出領域における焦点検出結果に基づいて撮影レンズの焦点調節を行う焦点調節装置とを備える。
2. 請求項1に記載のカメラは、
前記領域変更部は、撮像画像の切り出し範囲に応じて焦点検出領域を選択する。
3. 請求項1に記載のカメラは、
前記領域変更部は、撮像画像の切り出し範囲に応じて焦点検出領域の位置を変更する。
4. 請求項1に記載のカメラは、
前記領域変更部は、撮像画像の切り出し範囲に応じて焦点検出領域の大きさを変更する。
5. 請求項1に記載のカメラは、
前記画像切り出し部は、撮像画像の中央部を切り出して拡大し、電子ズーム画像を生成する。
6. 請求項1に記載のカメラは、
前記画像切り出し部は、撮像画像の上下部を削除して中央の広幅部を切り出し、疑似ワイド画像または疑似パノラマ画像を生成する。
7. 請求項1に記載のカメラは、
複数の焦点検出領域の中から任意の焦点検出領域を選択して焦点調節を行う手動領域選択焦点調節モードが設定されているときに、切り出し範囲外の選択不可の焦点検出領域が選択された場合に警告を行う。
8. カメラは、

撮影画面内に設定された複数の焦点検出領域の各々の焦点検出領域で撮影レンズの焦点調節状態を検出する焦点検出装置と、

撮影画面のうちの一部の範囲を遮光して銀塩フィルムに記録する画面変更部と、

遮光範囲に応じて焦点検出領域を変更する領域変更部と、

変更後の焦点検出領域における焦点検出結果に基づいて撮影レンズの焦点調節を行う焦点調節装置とを備える。

9. カメラは、

撮影画面内に設定された複数の焦点検出領域の各々の焦点検出領域で撮影レンズの焦点調節状態を検出する焦点検出装置と、

被写体を覗く光学ファインダーと、

撮像素子により撮像した被写体像に各焦点検出領域の位置を重畠して表示するモニターと、

複数の焦点検出領域の中から任意の焦点検出領域を手動選択するための領域選択部材と、

前記領域選択部材により手動選択された焦点検出領域の焦点検出結果に基づいて、撮影レンズの焦点調節を行う手動領域選択焦点調節モードで動作する焦点調節装置と、

前記モニターの不使用状態を検知する検知部と、

前記モニターの不使用状態が検知されると前記領域選択部材による焦点検出領域の手動選択を禁止する禁止部とを備える。

10. カメラは、

撮影画面内に設定された複数の焦点検出領域の各々の焦点検出領域で撮影レンズの焦点調節状態を検出する焦点検出装置と、

被写体を覗く光学ファインダーと、

撮像素子により撮像した被写体像に各焦点検出領域の位置を重畠して表示するモニターと、

複数の焦点検出領域の中から任意の焦点検出領域を手動選択するための領域選択部材と、

前記領域選択部材により手動選択された焦点検出領域の焦点検出結果に基づい

て、撮影レンズの焦点調節を行う手動領域選択焦点調節モードで動作する焦点調節装置と、

前記光学ファインダーにより撮影を行っていることを検知する検知部と、

前記光学ファインダーによる撮影が検知されると前記領域選択部材による焦点検出領域の手動選択を禁止する禁止部とを備える。

11. 請求項9に記載のカメラは、

前記焦点調節装置は、手動領域選択焦点調節モードの他に、複数の焦点検出領域の中からいずれかの焦点検出領域を自動的に選択して焦点調節を行う自動領域選択焦点調節モードと、撮影画面中央の焦点検出領域の焦点検出結果により焦点調節を行う中央固定焦点調節モードでも動作し、

前記禁止部は、前記検知部により前記モニターの不使用状態が検知されると、手動領域選択焦点調節モードの選択を禁止する。

12. 請求項10に記載のカメラは、

前記焦点調節装置は、手動領域選択焦点調節モードの他に、複数の焦点検出領域の中からいずれかの焦点検出領域を自動的に選択して焦点調節を行う自動領域選択焦点調節モードと、撮影画面中央の焦点検出領域の焦点検出結果により焦点調節を行う中央固定焦点調節モードでも動作し、

前記禁止部は、前記検知部により前記光学ファインダーによる撮影が検知されると、手動領域選択焦点調節モードの選択を禁止する。

13. 請求項11に記載のカメラは、

自動領域選択焦点調節モードが選択されているときに前記モニターの不使用状態が検知された場合は、自動領域選択焦点調節モードから中央固定焦点調節モードへ切り換えるモード切換部を備える。

14. 請求項12に記載のカメラは、

自動領域選択焦点調節モードが選択されているときに前記光学ファインダーによる撮影が検知された場合は、自動領域選択焦点調節モードから中央固定焦点調節モードへ切り換えるモード切換部を備える。

15. 請求項9に記載のカメラは、

焦点検出領域の手動選択が禁止されているときに前記領域選択部材が操作され

た場合は警告を行う。

16. 請求項10に記載のカメラは、

焦点検出領域の手動選択が禁止されているときに前記領域選択部材が操作された場合は警告を行う。

17. 請求項9に記載のカメラは、

前記検知部は、前記モニターが消灯されているときは前記モニターの不使用状態を検知する。

18. 請求項10に記載のカメラは、

前記検知部は、撮影者が前記光学ファインダーの接眼窓に接眼していることを検知することによって、前記光学ファインダーによる撮影であると判定する。